

機内における新 BGM の放送について ～スカイマークのオリジナル楽曲『「SKYBLUE」スカイブルー』をお届けします～

2016年11月30日

スカイマーク株式会社は、2016年12月1日(木)より、お客様の機内へのご搭乗時と降機の際(*1)に、新たな機内BGMを放送することになりましたので、お知らせいたします。

新たに放送するBGMは、ピアニストで作曲家の川上ミネ氏が、スカイマークのオリジナルとして書き下ろされた楽曲タイトル『「SKYBLUE」スカイブルー(以下、「SKYBLUE」)』をご搭乗の皆様にお届けいたします。新生スカイマークとして、お客様へ温かく誠実なサービスをご提供することで、お客様の満足を今まで以上に重視する中、導入する運びとなりました。

この「SKYBLUE」は、飛行機に搭乗したその瞬間から始まる旅のワクワクするような心、到着地で待つ人との再会や、懐かしい故郷や我が家、自然に帰る喜びなど、沢山の想いを乗せて飛ぶ飛行機の外に広がる青空を、ピアノの88個の鍵盤で描かれております。

このスカイマークオリジナルの楽曲「SKYBLUE」を通して、弊社をご利用のお客様へ、心地よい快適な機内空間をご提供できればと考えております。「SKYBLUE」とともに、スカイマークで空の旅をお楽しみください。

<川上ミネ氏 プロフィール>

ピアニスト/作曲家。愛知県長久手市出身。ミュンヘン国立音楽大学ピアノ科、マドリッド国立音楽大学院ピアノ科卒業。京都とマドリッド(スペイン)を拠点に音楽活動を行っている。2005年より世界遺産、清水寺の舞台(京都)で毎年9月にリサイタルを開催。毎年連続で清水寺の舞台で演奏会を認可されている、唯一のアーティスト。2014年、マドリッド王立劇場で開催された「日本-スペイン交流400年閉幕記念音楽会」では、芸術監督・メインソリストを務める。主な音楽制作・演奏担当作品として、愛・地球博「アニメ・モリゾーとキッコロ」(NHK)、「猫のしっぽ、カエルの手」(NHK Eテレ)、ラジオ深夜便「ピアノが奏でる72候」(NHKラジオ第一)などがある。



*1:運航ならびに機内の状況等により、放送を見送る場合がございます。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 スカイマーク広報課 TEL:03-5708-8208